

公益社団法人 日本技術士会中部本部 電気電子情報工学部会

9月度例会のご案内のご案内

【主催】中部本部 電気電子情報工学部会

当部会では、定期的に例会（講演会、オンライン講演会、見学会）を実施しており、今回9月度の例会を下記のように企画しましたのでご案内申し上げます。

今回は、技術士新合格者3名による技術経験談と「ポータブルLCDゲーム機（DAISO）の分解調査」に関する講演です。中部本部 電気電子情報工学部会の会員に限らず、多くの皆様の参加をお待ちしております。

記

1. 日時：令和6年9月21日（土）13:10～17:20
2. 場所：技術士会 中部本部 会議室（定員：20名）、および Teams によるハイブリッド講演会
・技術士会 中部本部 会議室：名古屋市中村区名駅五丁目4番14号 花車ビル北館6階
（地下鉄 国際センター駅下車、泥江交差点角、JR名古屋駅からユニモールを徒歩10分位）
・中部エレクトロニクス振興会会員、学生、一般はオンライン参加をお願いします。
・Teams 参加者には9月18日（水）以降に Teams 参加 URL をお送りします。
3. プログラム（講演の概要については2ページ目に記載）
13:10～13:40 中部本部会議室(Teams 受付は13:20から)
13:40～13:45 開会、伝達事項
13:45～13:50 開会の挨拶
13:50～14:30 講演1：データ分析ビジネスへの取り組み
講演者：朝倉 克己 氏（東芝デジタルエンジニアリング(株)：技術士二次試験新合格者）
14:30～15:10 講演2：中部電力におけるグローバル事業への取り組み ～コンサル事業の目指すもの～
講演者：平野 晶 氏（中部電力(株)：技術士二次試験新合格者）
15:10～15:20 休憩
15:20～16:00 講演3：日本のミサイル防衛について
講演者：花井 伸敏 氏（(株)エムエイチアイロジテック：技術士二次試験新合格者）
16:00～16:10 休憩
16:10～17:10 講演4：ポータブルLCDゲーム機（DAISO）の分解調査
講演者：井ノ口 智章 氏（(株)東海理化電機製作所 生産技術統括（BI）先行企画室）
17:10～17:20 開会の挨拶、連絡事項 他 閉会
18:00～19:30 交流会（会議室参加で希望者のみ、会費：4,000円、場所：未定）
講演会配布資料、CPD 票につきましては、後日連絡申し上げます。
4. 例会参加費用：
技術士会会員、中部エレクトロニクス振興会会員会社の方：1,000円
学生（社会人学生および技術士(補)でない方）：無料、一般（会員外）：2,000円
5. 申込み先
申込みは9月17日（火）までに、下記の Web フォームからお願い致します。（クレジットカード/paypay 払い）
<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/01nyu2k1xvu31.html>
現地参加の方につきましては交流会の参加について別途確認させていただきます。
キャンセルする場合は、メール：DIB_uketsuke@googlegroups.com、
当日キャンセルは携帯：080-3078-4646（渡邊）まで、氏名、部門、会員・非会員の区別をご連絡下さい。事

前にご連絡いただけない場合は返金できません。

なお、準備の都合上、参加申込みは期限までをお願い致します。

定員に達した場合、参加頂けない場合がございますのであらかじめご了承ください。

【講師のご経歴と講演概要】

① 朝倉 克己 氏

【ご略歴】

1988年 愛知工業大学 工学部 電子工学科 卒業

1988年 中部ジェー・ビー・エー株式会社 入社

1991年 東芝情報システム株式会社（会社統合と社名変更）

2021年 東芝デジタルエンジニアリング株式会社（会社統合と社名変更）

主な業務は、ITシステムの開発とデータ分析。

【講演概要】

題目： データ分析ビジネスへの取り組み

変化の激しい現代において、企業ではデータ分析の重要度が益々高まっています。ビッグデータ、ディープラーニング、そして昨今の生成 AI の登場は、社会に大きな変革をもたらしており、技術進歩のスピードも加速しています。本講演では、人工知能（Artificial Intelligence）、BI ツール（Business Intelligence）、IoT（Internet of Things）などを活用したデータ分析ビジネスへの取り組みを紹介いたします。

② 平野 晶 氏

【ご略歴】

1996年入社、入社29年目。地中送電技術者として名古屋市内の第一線事業所配属。6年間地中送電、架空送電の建設保守に従事後、系統計画（解析含む）技術に専門を広げ、海外途上国向け技術コンサル経歴をスタート。国内地中線ライン・海外業務を交互に歴任することでキャリアを高め、入社19年目から海外業務に完全にシフト。海外電力調査会、JERA（洋上風力開発等）出向を経て、2019年に中部電力海外事業部へ戻り、2024年6月まで海外コンサル事業のチームリーダーとして従事。7月以降、HD報道Gとして会社国内外全体における報道業務に従事中。

【講演概要】

題目： 中部電力におけるグローバル事業への取り組み ～コンサル事業の目指すもの～

中部電力グローバル事業では、4つのセグメント（グリーン領域、ブルー領域、小売・送配電・新サービス領域、フロンティア領域）を組み合わせる最適なポートフォリオを形成し、欧州・アジア太平洋を中心とした脱炭素エネルギー企業を目指している。大きく分けて、投資およびコンサル事業に取り組んでいるが、コンサル事業は、次世代のグローバル事業の中核を担う人材の育成、海外投資の足掛かりとして情報収集、当該エリアのエネルギーセクターにおける省庁や事業者との関係構築など非常に重要な責務を担っている。

③ 花井 伸敏 氏

【ご略歴】

1960年愛知県豊橋生まれ。名古屋大学工学部電気系学科を1983年に卒業し、1986年に修了。1986年に三菱重工業（株）に入社し、以来、ミサイルシステムの地上装置や試験装置の設計に従事。1991年から2年間、米国 Carnegie Mellon 大学の修士課程で音声認識の研究を実施。2007年から米国三菱重工業（株）ボストン事務所に5年間駐在し、2012年から3年間ワシントン事務所に駐在。2017年に（株）エムエイチアイロジテ

ックに移籍し、ミサイルシステムの後方支援事業に従事。

【講演概要】

題 目： 日本のミサイル防衛について

日本を取り巻く安全保障環境は、厳しい状況にあります。ロシアによるウクライナ侵攻やガザとイスラエル間の紛争の例を見ても、弾道ミサイルなどによる攻撃は必ず実施されるものと考えて防衛体制を構築していく必要があります。日本においても、近隣国による“ロケット”の発射試験開始後の2004年からミサイル防衛の体制整備を進めてきました。日本におけるミサイル防衛システムの概要を紹介いたします。

④ 井ノ口 智章 氏

【ご略歴】

2008年 名古屋工業大学応用化学科 卒業

2010年 名古屋工業大学大学院工学研究科物質工学専攻 修了

2010年 (株)東海理化電機製作所 生技開発部 入社

⇒エレクトロニクス実装分野における要素技術・新製品開発に従事

2023年 同社 生産技術統括 (BI) 先行企画室

⇒エレクトロニクス新製品に関する SE 活動、工場自動化に関する企画に従事し、現在に至る。

【講演概要】

題 目： ポータブル LCD ゲーム機 (DAISO) の分解調査

安価 (税込 330 円) なポータブル LCD ゲーム機の分解調査を行いました。使用されている電子部品の役割や電気電子に関する技術について紹介します。また周辺技術や安価な製造方法について触れる予定です。今回の題材は令和 6 年度第 1 回理科実験授業研究会において発表したものになります。これから電気電子に興味を持って学ばれる方にも分かりやすく解説できたらと考えています。

<以 上>